

セミナー「上司と部下、ペアで学ぶ『育成計画』の作り方」

* 役員、上司は「育成の仕方」の習得を！

いま青果流通業界で最も必要なことの1つが「人材育成」。しかし、多くの会社では思うように人材が育成できていません。長年働いたベテラン社員が会社の売上げ・利益の多くを担っている反面、新しい人材の育成・定着が課題です。具体的には、上司である彼ら自身が、部下の育成の仕方を学んだことがなく、自分のやり方を基準にしているため、「新しい人材は、それに慣れなければ辞める」ということが繰り返されています。

打破するにはどうすれば良いのでしょうか？ まず、新人や転職者など、業界の慣習に馴染みのない人の立場を考える。「こうやれば利益が出る」という、仕事の手順を明らかにして指導する。入社した会社において自分がどう指導・育成され、成長できるかを見えるようにする。

このように、青果流通業界を全く知らない部下に、仕事の進め方、会社としての育成方針、さらには仕事のやりがいを教えることができなければ、会社の将来はありません。

そのためには役員やグループリーダーが、しっかりとした育成の仕方を学んだうえで、育成計画を策定することです。さらに、部下の育成方法を「グループリーダー任せ」にしないこと。会社としてしっかりした育成方針を打ち立て、育成計画を策定しなければ、いつまで経っても人材育成が「属人化」の域を出ません。

本セミナーでは、青果流通業界でこれまで広く人材育成の研修事業を提案してきた本田茂氏（H S経営コンサルティング代表取締役、農経新聞社提携コンサルタント）が、実際の事例やグループディスカッションも交えて、青果流通業界における理想的な人材育成の方法、さらには参加者による人材育成計画の策定をサポートします。少数限定、お申込みはお早めに！

★☆お申込みは上司と部下のペアで！2名以上で割引あり！☆☆

本セミナーは、「育てる側」と「育てられる側」が同時に学ぶことに意味があります。

* 上司(部下を育成する立場の方、役員含む) + 部下の【ペア】でのお申込みが原則です。

* 管理部など第三者的な立場の方を含めた3名でのご参加も可能です(より客観的に育成方法を見直せます)。

* 上司お1人でのご参加も可能です(申込み時に確認させていただきます)。

* 部下のみでのご参加はできません。

* **複数人の参加には、割引を適用**します(1名あたり通常33,000円のところ、2名以上の申込みで1名あたり28,500円に)。

セミナー「上司と部下、ペアで学ぶ『育成計画』の作り方」開催要項

【主催】農経新聞社 【協力】HS経営コンサルティング株式会社

【日時】2026年10月6日（火）13:00～17:00（引続き懇親会～18:30）

【会場】航空会館ビジネスフォーラム

東京都港区新橋1-18-1 航空会館（9F 901号室）

TEL 03-6811-7017

*JR 新橋駅（日比谷口）徒歩5分

*地下鉄 東京メトロ銀座線・都営浅草線・新橋駅（7番出口）徒歩5分

*地下鉄 都営三田線・内幸町駅（A2出口）徒歩1分（駐車場はありません）

【参加費】1名：33,000円（本体30,000円+消費税、レポート提出者への添削含む）

*2人以上でお申込みの場合は1名：28,500円（本体25,000円+消費税、同）

【定員】30人

【対象】青果流通業者の役員、幹部候補生（グループリーダー）、およびその部下

【スケジュール】

12:30 受付開始

13:00 セミナー開始 主催者挨拶（農経新聞社・宮澤信一代表取締役社長）

13:05 講義開始（講師＝HS経営コンサルティング代表取締役・本田茂氏）
（途中休憩あり）

16:50 セミナー終了（5階の506号室へ移動）

17:00 懇親会

18:30 終了

【主な内容】

1、新入社員（新卒・第2新卒・中途採用）の受け入れ方

*新入社員が感じる違和感とは？

（仕事の手順の説明がない。「とりあえず慣れろ」と作業のみ。一定期間後に任せられる）

*時間外の電話連絡や休日出勤も問題だが、

それより新入社員が感じる違和感は、「職場が改善をあきらめていること」

2、新入社員がこの業界へ溶け込むために必要なこと

*業界の意義とやりがい

*自分で仕事を切り開ける自由

*苦手な相手を作らないコツ

3、新入社員を受け入れる体制作り

*仕事の責任と任せるバランスを考える

*新入社員に先のキャリアデザインが見えるようにするには？

4、教育担当者と部下で作る育成計画の作成（グループディスカッション）

*作業と仕事の手順書を作る

*見えないノウハウを言語化する

*仕事を「上司に任せる」「上司と一緒にやる」「上司に相談しながら自分でやる」の3つに区分

【お申込み方法】

*右のQRコードからお申込み下さい。

*お申込み受付後、請求書を発送させていただきますので、
実施日の前日までにご入金をお願いします。



【申込み締切り】 9月30日（水）*ただし定員になり次第、締め切り

お問い合わせ 農経新聞社 TEL 03-3491-0360 メール info@nokei.jp

